

(様式2)

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：教育委員会事務局 教育政策課】

議 題	生成ＡＩについて、１人１台端末の利用状況について、 次世代の校務ＤＸについて
日 時	令和５年７月２４日（金） １３時３０分～１７時
場 所	大阪市役所 教育委員室
出 席 者	（特別顧問・特別参与） 大森特別顧問 （職員等） 政策推進担当部長、ＩＣＴ推進担当課長、首席指導主事（ＩＣＴ推進）、 教育センター首席指導主事（指導研究）
論 点	・生成ＡＩについて ・１人１台端末の利用状況について ・次世代の校務ＤＸについて
主 な 意 見	（生成ＡＩについて） ・まずは、教員自身が使ってみることが大事である。 ・教員研修を行うとともに、モデル事業などを通し、学校での活用方法を検討する必要がある。 ・教員による活用と、子どもたちによる学習利用は、並行して検討すればよい。 （１人１台端末の利用状況について） ・実態把握を踏まえ、どのようにすれば１人１台端末を有効活用できるかを検討することが必要。 （次世代の校務ＤＸについて） ・国の事業を待つまでもなく、大阪市内で進められることは着手しておくべき。 ・国の動向については、まずは本年度の実証事業の結果を注視し、本市の方向性との整合性を確認すべき。
結 論	特別顧問の意見を踏まえ、検討を進める。
資 料	
関 係 所 属	教育委員会事務局